

(3) 令和5年度決算見込み

水道事業

令和5年度決算

水道事業収益的収支

(税抜)

費用
2,232百万円

収益
2,460百万円

施設の電気代
前年度比
58百万円の減

水を浄水する費用
435百万円

水を配水する費用
372百万円

事務費

減価償却費
資産減耗費
1,049百万円

前年度比
20百万円の減

前年度比
43百万円の増

利益 228百万円

水道料金 2,060百万円

補助金等

その他

1年度中に
水道水を家庭などに給水する
ための経費（維持管理
費）と給水など事業により
得た収入

一般会計からの補助

国の新型コロナウイルス感染症対応
臨時交付金を活用した
電力価格高騰に対する補助金

46百万円

(前年度比 62百万円の減)

水道基本料金支援補助金
(人件費・委託料分)

10百万円

令和5年度決算 水道事業資本的収支

(税込) 支出
1,784百万円

収入
468百万円



水道管や浄水場などの施設を整備するための経費とそれに係る収入（企業債や工事負担金など）

借金借入
前年度比
273百万円の減
(次年度繰越による)

収益的収支の
利益や減価償却費など
から生じた
積立金や内部留保資金
で補てん

栃木市水道事業 令和5年度決算の状況は…

当期純利益（1年間の利益） 2.3億円 ○

懸念材料

- ・ 一般会計からの臨時収入

（電力価格高騰に対する補助金 46,195千円）

- ・ 管路や施設の老朽化

（減価償却費の減→法定耐用年数を超過した資産の増）

例) 管路 40年

◎利益は出ているものの、経営環境は非常に厳しい

令和5年度決算 経営指標

有収率（有収水量／配水量）

R1	R2	R3	R4	R5	全国類似団体 平均
72.5%	73.3%	74.6%	72.9%	70.06%	89.2%

管路更新率（1年間に更新した管路／全ての管路）

R1	R2	R3	R4	R5	全国類似団体 平均
1.22%	1.84%	1.32%	1.32%	0.64%	0.60%

老朽化した施設・管路を更新するため、限られた予算の中で効率よく更新することが求められています。